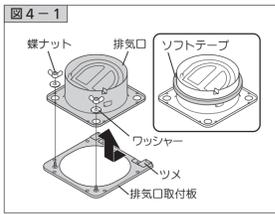


こちら側は裏面です。必ず表面からお読みになり、正しく取り付けをおこなってください。安全上のご注意・取り付け前の調査と準備・取り付け上のお願いは表面をご覧ください。

取り付けかた (つづき)

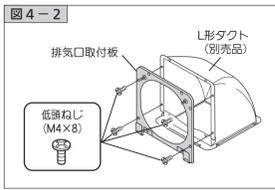
4. 排気用部品の準備

- 排気口をはずします。(図4-1)
- 2ヶ所の蝶ネットおよびワッシャーをはずします。
 - 排気口取付板のツメ(2ヶ所)から、排気口をスライドさせてはずします。
 - 付属品のソフトテープを排気口に貼り付けます。

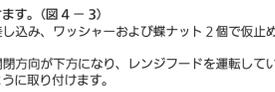


■ 側方排気・後方排気の場合

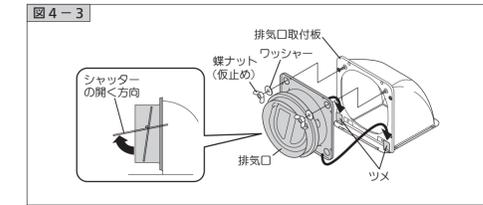
- L形ダクト(別売品)に排気口取付板を取り付けます。(図4-2)



- 排気口取付板に排気口を取り付けます。(図4-3)



排気口を取り付ける際は、シャッターの開閉方向に注意してください。誤った取り付けの場合、排気不良や異音の原因になります。

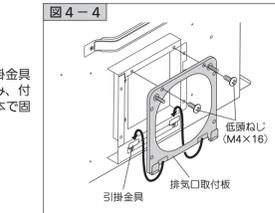


正しい接続例と誤った接続例の比較図。正しい接続例ではダクトを開く方向にシャッターが開く。誤った接続例ではシャッターが開く方向と逆になる。

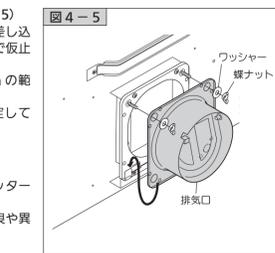
排気口と本体の接続

■ 上方排気の場合

- 排気口取付板を取り付けます。(図4-4)



- 排気口を取り付けます。(図4-5)



■ 側方排気・後方排気の場合

本体を取り付けたあと「6.ダクトと排気用部品の接続」でおこないます。

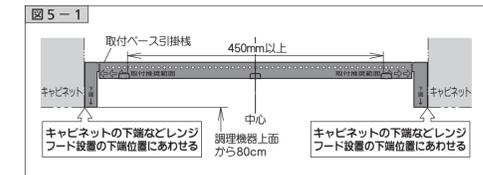
5. レンジフードの取り付け

⚠ 注意

- レンジフードの取り付けは、十分強度のあるところを選んで確実におこなうこと
- 落下によりけがをするおそれがあります
- 部品の取り付けは確実におこなうこと
- 落下によりけがをするおそれがあります
- 設置の際、整流板を持たないこと
- 必ずフード部を持って設置してください
- 変形するおそれがあります

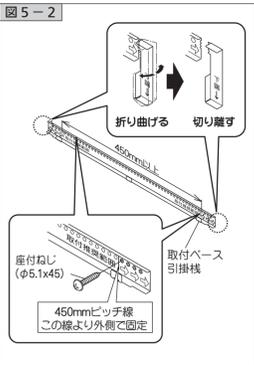
レンジフードの取り付け

- レンジフードの取付位置を確認します。(図5-1)



2 取付ベース引掛機を取り付けます。(図5-2)

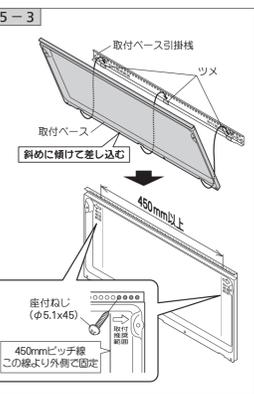
- 取付ベース引掛機を付属品の座付ねじ(φ5.1x45)2本で取付推奨範囲(刻印あり)に固定します。



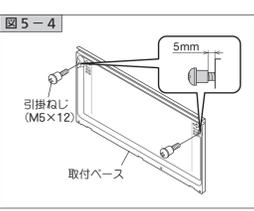
- 取付ベース引掛機の両端を折り曲げて切り離します。

3 取付ベースを取り付けます。

- 取付ベースの角穴を取付ベース引掛機3ヶ所のツメに引っ掛け、上側を付属品の座付ねじ(φ5.1x45)2本で取付推奨範囲(刻印あり)に固定します。

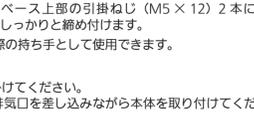


- 取付ベース上部に付属品の引掛ねじ(M5x12)2本をねじ込み、すきま5mmまで締め付けます。(図5-4)



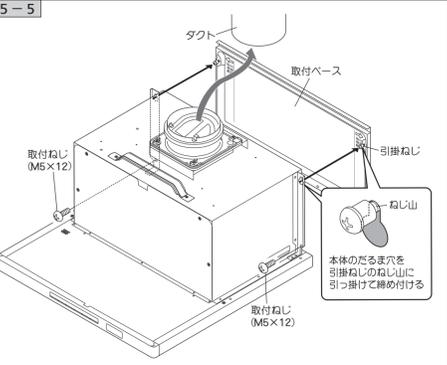
4 本体を取付ベースに取り付けます。(図5-5)

- 手順3の2)で取り付けた取付ベース上部の引掛ねじ(M5x12)2本に本体のたるま穴を引っ掛けた後、しっかりと締め付けます。



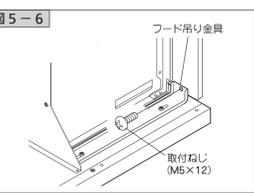
600間口の場合

- 左右のたるま穴下の丸穴に、付属品の取付ねじ(M5x12)2本をねじ込み、しっかりと固定します。



750および900間口の場合

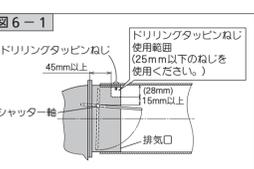
- 左右のフード吊り金具の丸穴に付属品の取付ねじ(M5x12)2本をねじ込み、しっかりと固定します。(図5-6)



6. ダクトと排気用部品の接続

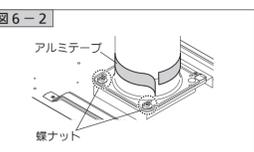
■ 側方排気の場合(図6-2)

- 排気口の蝶ネットをしっかりと固定します。
- ダクトと排気口の接続部に風漏れ防止のテーピング(アルミテープ)をおこないます。



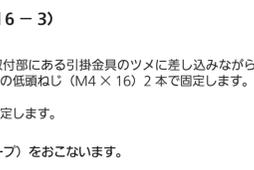
■ 側方排気・後方排気の場合(図6-3)

- 排気口をダクトに接続します。
- 排気口の蝶ネットをしっかりと固定します。



■ 側方排気の場合

- 排気口をダクトに接続します。
- 排気口の蝶ネットをしっかりと固定します。



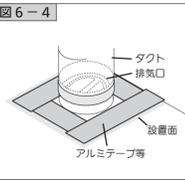
■ 後方排気の場合

- 排気口をダクトに接続します。
- 排気口の蝶ネットをしっかりと固定します。



7. トレイカバー固定テープおよび排水トレイ・給湯トレイ固定テープの取りはずし

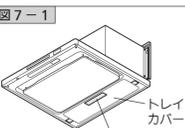
- 保護用クッション材をいったん取りはずし、トレイカバーを固定しているテープをはがします。(図7-1)
- 付属の取扱説明書を参照してトレイカバーを開き、排水トレイ・給湯トレイを固定しているテープをはがします。(図7-2)



8. 電気配線

⚠ 警告

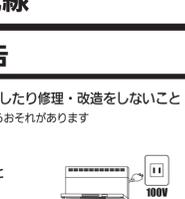
- 修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造をしないこと
- 発火・感電したり、異常動作してけがをするおそれがあります
- 交流100V以外では使用しないこと
- 火災・感電の原因になります
- 配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って法的な資格者が工事をおこなうこと
- 誤った配線工事は感電や火災の原因になります
- アースを確実に取り付けること
- 故障や漏電のときに感電するおそれがあります
- アースの取り付けは販売店にご相談ください



9. 幕板の取り付け

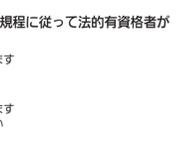
■ 幕板を取り付けます。(図9-8)

- 幕板裏面上部にある左右のツメを調整目隠し板上の穴に引っ掛けます。
- 幕板と調整目隠し板下のねじ穴を合わせ、付属品の取付ねじ(M4x10)2本で固定します。



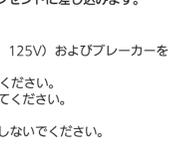
■ 調整目隠し板下(左・右)を取り付けます。(図9-6)

- フード左右の取付部にあらかじめ取り付けられている段付ねじに調整目隠し板下の下部にある切り欠きを差し込み、前後にスライドさせて位置を合わせます。
- 調整目隠し板下とキャビネットを付属品の木ねじ(φ4.1x13)2本で固定します。



■ 調整目隠し板上(左・右)を取り付けます。(図9-7)

- 調整目隠し板上を調整目隠し板下に差し込み、天井に合うよう位置を調整して付属品の木ねじ(φ4.1x13)2本で固定します。



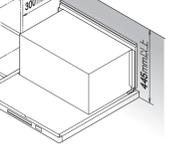
■ 幕板の高さを調整します。(図9-2)

- 次式により幕板の高さを算出し、幕板のスライド部を調節して高さを合わせます。



■ 調整目隠し板下(左・右)を取り付けます。(図9-9)

- 調整目隠し板上、調整目隠し板下のねじ穴を合わせ、付属品の取付ねじ(M4x10)2本で固定します。



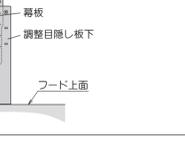
■ 調整目隠し板上(左・右)を取り付けます。(図9-10)

- 調整目隠し板上を調整目隠し板下に差し込み、天井に合うよう位置を調整して付属品の木ねじ(φ4.1x13)2本で固定します。



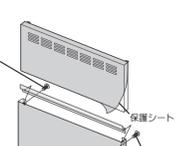
■ 調整目隠し板上(左・右)を取り付けます。(図9-11)

- 調整目隠し板上を調整目隠し板下に差し込み、天井に合うよう位置を調整して付属品の木ねじ(φ4.1x13)2本で固定します。



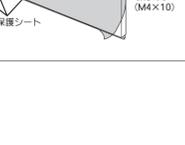
■ 調整目隠し板上(左・右)を取り付けます。(図9-12)

- 調整目隠し板上を調整目隠し板下に差し込み、天井に合うよう位置を調整して付属品の木ねじ(φ4.1x13)2本で固定します。



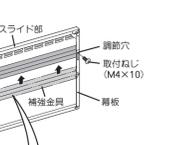
■ 調整目隠し板上(左・右)を取り付けます。(図9-13)

- 調整目隠し板上を調整目隠し板下に差し込み、天井に合うよう位置を調整して付属品の木ねじ(φ4.1x13)2本で固定します。



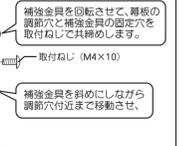
■ 調整目隠し板上(左・右)を取り付けます。(図9-14)

- 調整目隠し板上を調整目隠し板下に差し込み、天井に合うよう位置を調整して付属品の木ねじ(φ4.1x13)2本で固定します。



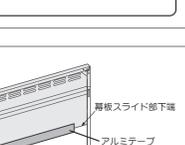
■ 調整目隠し板上(左・右)を取り付けます。(図9-15)

- 調整目隠し板上を調整目隠し板下に差し込み、天井に合うよう位置を調整して付属品の木ねじ(φ4.1x13)2本で固定します。



■ 調整目隠し板上(左・右)を取り付けます。(図9-16)

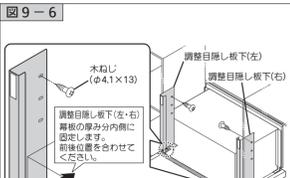
- 調整目隠し板上を調整目隠し板下に差し込み、天井に合うよう位置を調整して付属品の木ねじ(φ4.1x13)2本で固定します。



10. 試運転

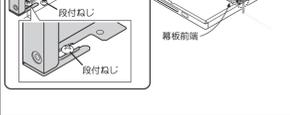
⚠ 注意

- 運転中は、指や物を絶対に入れないこと
- けがをするおそれがあります



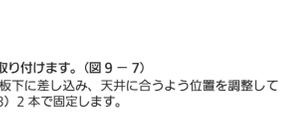
■ 調整目隠し板上(左・右)を取り付けます。(図9-7)

- 調整目隠し板上を調整目隠し板下に差し込み、天井に合うよう位置を調整して付属品の木ねじ(φ4.1x13)2本で固定します。



■ 調整目隠し板上(左・右)を取り付けます。(図9-8)

- 調整目隠し板上を調整目隠し板下に差し込み、天井に合うよう位置を調整して付属品の木ねじ(φ4.1x13)2本で固定します。



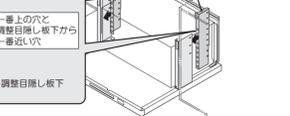
■ 調整目隠し板上(左・右)を取り付けます。(図9-9)

- 調整目隠し板上を調整目隠し板下に差し込み、天井に合うよう位置を調整して付属品の木ねじ(φ4.1x13)2本で固定します。



■ 調整目隠し板上(左・右)を取り付けます。(図9-10)

- 調整目隠し板上を調整目隠し板下に差し込み、天井に合うよう位置を調整して付属品の木ねじ(φ4.1x13)2本で固定します。



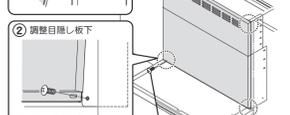
■ 調整目隠し板上(左・右)を取り付けます。(図9-11)

- 調整目隠し板上を調整目隠し板下に差し込み、天井に合うよう位置を調整して付属品の木ねじ(φ4.1x13)2本で固定します。



■ 調整目隠し板上(左・右)を取り付けます。(図9-12)

- 調整目隠し板上を調整目隠し板下に差し込み、天井に合うよう位置を調整して付属品の木ねじ(φ4.1x13)2本で固定します。



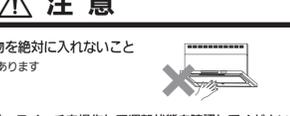
■ 調整目隠し板上(左・右)を取り付けます。(図9-13)

- 調整目隠し板上を調整目隠し板下に差し込み、天井に合うよう位置を調整して付属品の木ねじ(φ4.1x13)2本で固定します。



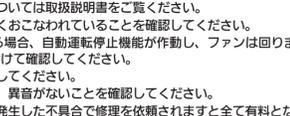
■ 調整目隠し板上(左・右)を取り付けます。(図9-14)

- 調整目隠し板上を調整目隠し板下に差し込み、天井に合うよう位置を調整して付属品の木ねじ(φ4.1x13)2本で固定します。



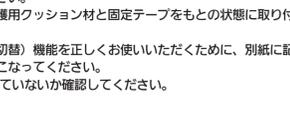
■ 調整目隠し板上(左・右)を取り付けます。(図9-15)

- 調整目隠し板上を調整目隠し板下に差し込み、天井に合うよう位置を調整して付属品の木ねじ(φ4.1x13)2本で固定します。



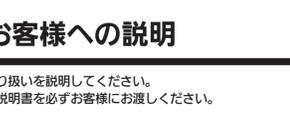
■ 調整目隠し板上(左・右)を取り付けます。(図9-16)

- 調整目隠し板上を調整目隠し板下に差し込み、天井に合うよう位置を調整して付属品の木ねじ(φ4.1x13)2本で固定します。



■ 調整目隠し板上(左・右)を取り付けます。(図9-17)

- 調整目隠し板上を調整目隠し板下に差し込み、天井に合うよう位置を調整して付属品の木ねじ(φ4.1x13)2本で固定します。



■ 調整目隠し板上(左・右)を取り付けます。(図9-18)

- 調整目隠し板上を調整目隠し板下に差し込み、天井に合うよう位置を調整して付属品の木ねじ(φ4.1x13)2本で固定します。



■ 調整目隠し板上(左・右)を取り付けます。(図9-19)

- 調整目隠し板上を調整目隠し板下に差し込み、天井に合うよう位置を調整して付属品の木ねじ(φ4.1x13)2本で固定します。



■ 調整目隠し板上(左・右)を取り付けます。(図9-20)

- 調整目隠し板上を調整目隠し板下に差し込み、天井に合うよう位置を調整して付属品の木ねじ(φ4.1x13)2本で固定します。



■ 調整目隠し板上(左・右)を取り付けます。(図9-21)

- 調整目隠し板上を調整目隠し板下に差し込み、天井に合うよう位置を調整して付属品の木ねじ(φ4.1x13)2本で固定します。



■ 調整目隠し板上(左・右)を取り付けます。(図9-22)

- 調整目隠し板上を調整目隠し板下に差し込み、天井に合うよう位置を調整して付属品の木ねじ(φ4.1x13)2本で固定します。



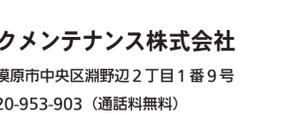
■ 調整目隠し板上(左・右)を取り付けます。(図9-23)

- 調整目隠し板上を調整目隠し板下に差し込み、天井に合うよう位置を調整して付属品の木ねじ(φ4.1x13)2本で固定します。



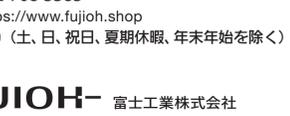
■ 調整目隠し板上(左・右)を取り付けます。(図9-24)

- 調整目隠し板上を調整目隠し板下に差し込み、天井に合うよう位置を調整して付属品の木ねじ(φ4.1x13)2本で固定します。



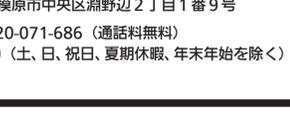
■ 調整目隠し板上(左・右)を取り付けます。(図9-25)

- 調整目隠し板上を調整目隠し板下に差し込み、天井に合うよう位置を調整して付属品の木ねじ(φ4.1x13)2本で固定します。



■ 調整目隠し板上(左・右)を取り付けます。(図9-26)

- 調整目隠し板上を調整目隠し板下に差し込み、天井に合うよう位置を調整して付属品の木ねじ(φ4.1x13)2本で固定します。



【販売元】 フジテックメンテナンス株式会社
〒252-0206 相模原市中央区淵野辺2丁目1番9号
お申し込み・お問い合わせ 0120-953-903 (通話料無料)
FAX 042-768-3383
ホームページ https://www.fujioh.shop
受付時間 9:00 ~ 17:30 (土、日、祝日、夏期休暇、年末年始を除く)

【製造元】 -FUJIOH- 富士工業株式会社
〒252-0206 相模原